

## 2021年度 CrimRC\_主な研究業績

&gt;&gt;調査対象:CrimRC兼任研究員(本学専任教員)および博士研究員

2022/02/08 時点情報

公表時期	種別	メンバー	タイトル・概要	査読付き論文	備考
2021/06/18	学会報告(海外)	石塚 伸一 教授	TS-17-4 "Dynamic Treatment Scheme for Lifers: Is the Life Imprisonment without Parole(LWOP) A Cruel but Usual Punishment?", 12th Annual Conference of the Asian Criminological Society (ACS2020)		オンライン登壇
2021/06/18	学会報告(海外)	石塚 伸一 教授	TS-18-4 "The Contemporary Discussion on Cannabis Control in Japan: Harsh Punishment or Harm Reduction", 12th Annual Conference of the Asian Criminological Society (ACS2020)		オンライン登壇
2021/06/18	学会報告(海外)	石塚 伸一 教授	TS-19-2 "A Challenge of Ryukoku Criminology in the Kyoto Congress 2020: Globalization of Japanese Criminology with Students and Teachers", 12th Annual Conference of the Asian Criminological Society (ACS2020)		オンライン登壇
2021/05/18	招待講演(国内)	石塚 伸一 教授	石塚伸一「嗜癪・嗜虐行動を変化させたいと希望する人を支える、3つの『えんたく』』『SRフォーラム2021「円卓会議の『これまで』と『これから』-「地域円卓会議」提案から10年間の実践から学ぶ』2021年5月18日(火)18:00~20:00		
2021/11/07	招待講演(国内)	石塚 伸一 教授	石塚伸一「日本の刑罰制度はどう変わるのかー新自由刑とは何かー」『11・7 刑法・少年法改悪に異議あり！緊急アクション 学習討論会』2021年11月7日(日)13:30~		
2021/08/02	招待講演(海外)	石塚 伸一 教授	Crime Justice and Social Order in a Time of Pandemic, 3rd International Conference on Criminology and Forensic Science in the Global South, India (University of Dhaka)		オンライン登壇
2021/10/05	招待講演(海外)	石塚 伸一 教授	A Choice by Lawmakers and Lawyers in the Retentionist Country: Which is more Cruel and Unusual, Life in Prison without Parole or the Death Penalty?, 'Life Imprisonment in Asia: Law and Practice' Online Conference, Asian Law Centre, Melbourne Law School, The University of Melbourne		オンライン登壇
2021/06/01	学会報告(海外)	津島 昌弘 教授	Tsushima, M. (2021, June). Trust in the Police, Police Legitimacy and Intended Offense: The Case of Japanese Early Teenagers. The 12th Annual Asian Criminological Society Conference, Ryukoku University, Japan.		
2021/	論文(国内)	赤池一将 教授	刑事政策理念と再犯予防(再犯防止について真剣に考える), 犯罪社会学研究, (46), 21-37, 2021	1	
2022/01	論文(国内)	赤池一将 教授	「刑事施設において求められる医療水準」『季刊刑事弁護』109号(2022年1月)		
2021/	論文(国内)	浜井 浩一 教授	法律家のための犯罪学入門(第44回)イタリアの実践から日本の少年矯正を考える: 福岡の事件をきっかけとして, 刑事弁護(106), 160-167, 2021		
2021/	論文(国内)	浜井 浩一 教授	法律家のための犯罪学入門(第45回)少年非行の減少を犯罪学理論はどのように説明するのか, 刑事弁護(107), 162-169, 2021		
2021/	論文(国内)	浜井 浩一 教授	法律家のための犯罪学入門(第46回)科学的根拠に基づく政策とパンデミック: アジア犯罪学会第12回大会の成果, 刑事弁護(108), 194-200, 2021		
2021/12/25	出版物(国内)	浜井 浩一 教授	エビデンスから考える現代の「罪と罰」, 現代人文社		
2021/06/21	学会報告(海外)	浜井 浩一 教授	Closing Plenary Session "The paradox of criminology in a 'safe' country: The case of Japan – How has Japan maintained a low crime rate?", 12th Annual Conference of the Asian Criminological Society (ACS2020)		オンライン登壇
2021/05/25	招待講演(海外)	浜井 浩一 教授	法務省による海外支援事業「ウズベキスタンに対する犯罪白書作成支援プロジェクト」において、浜井が「How to measure crime: Toward Crime Statistics for Evidence-Based Policymaking」と題して講演		オンライン登壇
2021/	論文(国内)	井上 善幸 教授ほか	井上善幸・真名子晃征・内手弘太「1920年代の刑務教諭と親鸞」(井上善幸代表「日本仏教における罪と罰」共同執筆『世界仏教文化研究論叢』第60集)		
2021/06/18	学会報告(海外)	古川原教授	TS-02-2 "Shaken Baby Syndrome (SBS) and Pediatric Brain Death Transplantation: How the Amendment Affected the Criteria for Child Abuse", 12th Annual Conference of the Asian Criminological Society (ACS2020)		オンライン登壇
2021/06/18	学会報告(海外)	古川原教授	TS-17-3 "The State of Affairs Surrounding Deaths in Japanese Prisons", 12th Annual Conference of the Asian Criminological Society (ACS2020)		オンライン登壇
2021/06/18	学会報告(海外)	古川原教授	TS-19-1 "Introduction to Ryukoku Criminology", 12th Annual Conference of the Asian Criminological Society (ACS2020)		オンライン登壇
2021/08/02	招待講演(海外)	古川原教授	Current Issues in Prison Medical Care in Japan, 3rd International Conference on Criminology and Forensic Science in the Global South, India (University of Dhaka)		オンライン登壇
2021/08/	論文(国内)	武田俊信教授・石塚伸一教授ほか	武田 俊信, 石塚 伸一, 長谷川 直実, 物質使用障害における医療観察法通院処遇の現状と課題, 臨床精神医学, 50(8), 873-881, 2021-08	1	
2021/09/20	学会報告(国内)	武田俊信教授・赤津玲子准教授ほか	武田俊信, 辻由依, 赤津玲子, 野村竜也, 新型コロナウイルスのパンデミックによる大学生の精神衛生への影響, 2021年9月20日, 京都, 第117回精神神経学会学術総会		
2021/11/13	学会報告(国内)	武田俊信教授・赤津玲子准教授ほか	赤津玲子, 辻由依, 武田俊信, 大学生のコロナ禍による肯定的側面に関する検討, 2021年11月13日, オンライン開催, 第62回日本児童青年期精神医学学会総会		
2021/07/01	論文(国内)	金 尚均 教授	「ドイツのネットワーク法執行法について」部落解放(807) / 2021.7 / p. 39~48		
2022/01/	論文(国内)	金 尚均 教授	「差別からの解放を求めた訴えを理解したか: プライバシー権と「差別されない権利」に関する判決の認定をめぐって」『部落解放』815号(2022年)45-52頁		
2021/04/18	出版物(国内)	金 尚均 教授ほか	中川 慎二/河村 克俊/金 尚均 (編)『インターネットとヘイトスピーチ——法と言語の視点から』明石書店(2021年4月)		
2021/05/30	学会報告(国内)	金 尚均 教授	「日本刑法学会第99回大会」・ワークショップ(ヘイトスピーチ)2021年5月30日、オンライン開催		

## 2021年度 CrimRC\_主な研究業績

&gt;&gt;調査対象:CrimRC兼任研究員(本学専任教員)および博士研究員

2022/02/08 時点情報

公表時期	種別	メンバー	タイトル・概要	査読付き論文	備考
2021/06/01	出版物(国内)	齋藤 司教授ほか	『判例学習・刑事訴訟法(第3版)』(葛野尋之・中川考博・瀧野貴生編、法律文化社、2021年)		
2021/07/01	出版物(国内)	齋藤 司教授ほか	「ドイツにおける被疑者取調べの録音・録画と記録媒体の証拠能力——ドイツ刑事証拠法をめぐる現状の側面」後藤昭編集代表『裁判員時代の刑事証拠法』(日本評論社、2021年)		
2021/10/01	論文(国内)	齋藤 司教授	最高裁判所令和3年2月1日決定の論理と越境捜査: 刑事法学の観点から(2021年2月1日越境捜査最高裁判所決定の総合的検討), Law & technology (93), 42-47, 2021-10, 民事法研究会		
2021/12/01	論文(国内)	齋藤 司教授ほか	刑事訴訟法(特集 学界回顧2021), 法律時報 93(13), 185-196, 2021-12, 日本評論社		分担執筆
2022/02/01	論文(国内)	齋藤 司教授	刑事訴訟における「証拠」と違法収集証拠排除法則の論理(特集 交錯する手続法の世界), 法学セミナー 67(2), 12-17, 2022-02, 日本評論社		
2021/4/10	出版物(国内)	中根 真 教授	塚恵・赤澤正人・中根真編著『未来を担うこどもたち一寄り添い、関わり、ともに学ぶ—』龍谷大学短期大学部こども教育学科、2021年4月10日発行、第3章「幼児理解と教育相談」を学ぶ—保護者の心情理解とカウンセリングマインド— pp.35-47、コラム③ 保護者、上司・先輩理解のヒント!?: 異世代理解のすすめ pp.48-51		
2022/01/29	招待講演(国内)	中根 真 教授	「真宗保育の歴史—明治期、大正期に焦点を当てて—」(中根真、まことの保育九州大会実行委員研修①、オンライン)		
2022/02/28	招待講演(国内)	中根 真 教授	「真宗保育の意義」(中根真、まことの保育九州大会実行委員研修②、オンライン)		
2022/03/01	論文(国内)	中根 真 教授	「保育者養成における『子ども理解』を問いなおす」(中根真、龍谷大学教職センター『龍谷教職ジャーナル』第9号)		
2022/03/01	出版物(国内)	中根 真 教授	研究活動報告「自然と子どもの出会い方は十人十色 ~自然と子どもの関係をめぐる研究活動報告 その2~」(中根真、里山学術センター年次報告書)		
2021/10/	招待講演(国内)	吉川 悟 教授	京都家庭裁判所研修、「システムズアプローチの基礎から、-面会交流への活用-」、10月		
2021/10/	招待講演(国内)	吉川 悟 教授	ミラノ派の基礎から発展、家族療法基礎講座、10月		
2021/12/28	出版物(国内)	吉川 悟 教授	吉川悟「家族への介入プロセス」、龍野宏昭(編)『現代の臨床心理学3臨床心理介入法』東京大学出版会(2021年12月)		
2021/12/04	学会報告(国内)	吉川 悟 教授、赤津玲子 准教授ほか	田上真、竹下柊、西田梓、田中智之、志田望、廣橋諒一、伊東秀章、赤津玲子、吉川悟: 保護対象者との関わりにおける保護司の困難感について—SCATによる分析—、日本更生保護学会第9回大会		
2021/10/	招待講演(国内)	赤津玲子 准教授	奈良家庭裁判所研修、「問題志向から解決志向へ」、10月		
2021/11/	論文(国内)	黒川雅代子 教授	黒川雅代子=瀬藤乃理子=石井千賀子「あいまいな喪失とレジリエンス」『臨床心理学』21巻6号(2021年11月)642-647頁		
2021/09/	論文(国内)	黒川雅代子 教授	黒川雅代子「行方不明者家族のあいまいな喪失」『こころと文化』20巻2号(2021年9月)163-170頁、多文化間精神医学会		
2021/	論文(国内)	内手弘太 准教授	内手弘太「問い直される親鸞——教学研究への波及」(野呂靖代表「日本における仏教文化と聖者像に関する総合的研究」部分執筆『世界仏教文化研究論叢』第60集))		
2021/10/	出版物(国内)	井上見淳 准教授	井上見淳『真宗悪人伝』法蔵館、2021年10月		
2021/09/05	学会報告(国内)	佐々木 大悟 准教授	宮崎展昌、藤井淳、佐々木大悟、庄司史生、ミヒヤエル・チーママン、マイケル・ラディッチ「大乗仏典研究の遺産と展開——辛嶋先生・ザケッティ先生追悼——」印度學佛教學研究、第70巻第2号、2022年3月		
2022/03/01	論文(国内)	佐々木 大悟 准教授	佐々木大悟「浄土経典研究の現状と課題」、京都・宗教論叢、第13号、2022年3月		分担執筆
2022/03/01	論文(国内)	佐々木 大悟 准教授	宮崎展昌、藤井淳、佐々木大悟、庄司史生、ミヒヤエル・チーママン、マイケル・ラディッチ「大乗仏典研究の遺産と展開——辛嶋先生・ザケッティ先生追悼——古訳浄土経典研究の展開」2021年9月5日、オンライン開催、第72回日本印度学仏教学会		
2021/	論文(国内)	伊東秀章 講師	「システムズ・コンサルテーションのコミュニケーションについての質的研究、対人プロセス想起法を用いた検討」、龍谷大学論集 vol.497		
2021/06/20	学会報告(国内)	牧野雅子	性犯罪事件報道の変化と課題—新聞記事の分析から、2021年度日本女性学会オンライン大会 2021年6月20日		
2021/10/13	出版物(国内)	牧野雅子	「被害者がバッシングされる歪んだ社会」合同出版編集部(編)『わたしは黙らない 性暴力をなくす30の視点』合同出版		
2021/10/17	学会報告(国内)	意識調査・犯罪社会学ユニット	「テーマセッションD: 国際自己申告非行調査(ISRD)を通してみる日本の少年非行」『日本犯罪社会学会第48回大会』2021年10月17日(オンライン開催)		コーディネーター・報告者は囑託研究員
2021/10/17	学会報告(国内)	教育部門	「テーマセッションE: 龍谷大学構想にみる新時代の犯罪学」『日本犯罪社会学会第48回大会』2021年10月17日(オンライン開催)		コーディネーター・報告者は学内協力員および囑託研究員

2

## ▼2021年度集計

論文(国内)	19	→うち査読付き論文: 2
論文(海外)	0	→うち査読付き論文: 0
出版物(国内)	9	
出版物(海外)	0	
学会報告(国内)	8	
学会報告(海外)	8	
招待講演(国内)	7	
招待講演(海外)	4	

計 55